

誰もが活躍できる社会実現プロジェクト

～ワーク・ライフ・バランスの推進～

平成28年7月19日
指定都市市長会

本日の会議での確認事項

1. 第1回会議（5月31日）の内容の整理
 - ・発言内容をまとめ、プロジェクトに関する言葉の意義を確認する
 - ・本プロジェクトの守備範囲を確認する
2. 検討の進め方の確認
 - ・テーマを絞り込み、検討方法を確認する
3. 現在までの進捗の確認
 - ・各市への照会について、進捗状況を確認する
4. スケジュールの確認
 - ・今後のスケジュールについて確認する

1. 第1回会議（5月31日）の内容の整理 ①

第1回会議での各市長の発言（抜粋）

○札幌市長

- ・どのように意識改革していくのか、**仕組みとしてどう作っていくのかは大きな課題**。
- ・いろいろな課題があるが、「**ワーク・ライフ・バランス**」というテーマに収れんさせる必要があるのか**検討**が必要である。

○新潟市長

- ・「活躍」は「**自己実現**」と言い換えられるのではないか。
- ・働くことができない人もいる。「活躍」から「ワーク・ライフ・バランス」というより、「**クオリティ・オブ・ライフ**」の問題ではないか。
- ・**子育て世代、高齢者、障がい者についてどのように対応**していくか。その中で指定都市が一步リードしていくことで国への提言という形になれば良い。
- ・**子育て世代、高齢者、障がい者を対象とした各市の取組を出し合うことで方向性が見える**のではないか。

○岡山市長

- ・**子育て世代、高齢者、障がい者**について、特に気をつけていかなければならない**視点を整理し、問題を浮かび上がらせる**ことで、指定都市として何を実施するか決めていくのが良い。

○静岡市長

- ・「**クオリティ・オブ・ライフ**」はどのような条件の下で担保されるのか。検討する必要がある。
- ・**守備範囲が広いテーマ**ではあるが、**制度改革など何かに帰着**させたい。

1. 第1回会議（5月31日）の内容の整理 ②

プロジェクトに関する言葉の意義を整理する

「誰もが」

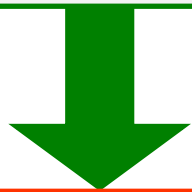
若者も高齢者も、女性も男性も、障がいや難病のある方々も、一度失敗を経験した人も、みんなが包摂される。（ソーシャル・インクルージョン（社会的包摂））

「活躍」

一人一人が自己実現できること。

「社会の実現」

クオリティ・オブ・ライフ（生活の質）を向上できる社会を構築すること。



若者、高齢者、障がい者・・・

一人一人の自己実現・・・

クオリティ・オブ・ライフの向上・・・

本プロジェクトの守備範囲は非常に広い

1. 第1回会議（5月31日）の内容の整理 ③

本プロジェクトの守備範囲

ソーシャル・インクルージョンとクオリティ・オブ・ライフの向上により、一人一人が自己実現できる社会を構築する。

＜指定都市市長会政策提言プロジェクト＞

ソーシャル・インクルージョン

若者も高齢者も、女性も男性も、障害や難病のある方々も、一度失敗を経験した人も、みんなが包摂される。

クオリティ・オブ・ライフの向上

過去2年間のプロジェクトでの「女性」に特化した検討を踏まえつつ、「次の矢」としてワーク・ライフ・バランスを推進する

H26「女性の社会進出」、H27「女性の活躍・働き方改革」

H28

「ワーク・ライフ・バランスの推進」

「働く人」の自己実現に検討テーマを絞り込み政策提言に向けた検討を実施していく。

就労の有無を問わず、子育て世代、高齢者、障がい者の就労・生きがいに関する取組について、プロジェクト参加市へ照会し、まずは回答結果の情報共有を図る。

2. 検討の進め方

検討テーマ

ワーク・ライフ・バランスの推進
クオリティ・オブ・ライフの向上に向けた「働く人」の自己実現

**政策提言に向けた
検討を実施していく**

検討方法

「今、何があるのか」 ※既存の取組を整理する

- ・指定都市20市へ照会（各市の現状：担当部署、WLBに関する取組、課題や問題点）
- ・国や都道府県、指定都市以外の地方公共団体の取組について調査

「今、何が不足しているのか」 ※数値的に分析する

- ・国等の既存の調査結果などを活用

「今、何が必要なのか」 ※政策提言項目を検討する

- ・現在の課題と今後重点的に取り組むべき事項から政策提言項目を作成
 - 書面協議、連絡会議の開催
 - 経済団体等との意見交換会の開催

意識改革・制度改革

3. 現在までの進捗

「働く人」の自己実現

○指定都市20市への照会

各市の現状： 担当部署、WLBに関する取組、課題や問題点

※現在、照会中

就労の有無を問わず、子育て世代、高齢者、障がい者の就労・生きがいに関する取組

○プロジェクト参加市への照会

各市の取組： 子育て世代、高齢者、障がい者を対象とした、就労や生きがいにつながる取組

7月 4日 照会

7月 7日 回答締切

※回答結果は別添「参考資料」

4. スケジュール

7月19日	第2回 プロジェクト会議
	第41回 指定都市市長会議
7月下旬～	政策提言項目の検討 (書面協議、連絡会議、経済団体等との意見交換会 など)
11月24日	第3回 プロジェクト会議
	第42回 指定都市市長会議
12月頃	国への提案活動